

「徳島県みどりの食料システム戦略基本計画」で定める主な関連施策目標と特定区域

●主な関連施策目標

項 目	現状 (令和3年度)	目標 (令和9年度)
環境負荷低減事業活動実施計画 認定数(累計)	—	750件
農林水産物の新品種・新技術の 開発・導入数(累計)	39件	81件
スマート化技術導入経営体数(累 計)	63経営体	145経営体
エシカル農産物の生産面積	1,787ha	2,400ha
環境負荷低減・食育に取り組む モデル地区の創出(累計)	—	17地区
SDGs森林づくり宣言企業・団体 数(累計)	20団体	95団体
養殖業での海洋環境変化に対応 した新技術の導入数(累計)	—	2技術
藻場造成箇所数(累計)	28箇所	38箇所
食育に関心を持っている人の割 合	86.8%	95%

●特定区域

所在市町村	品目	活動内容
徳島市 (川内町)	れんこん	堆肥と併せて乳酸菌等の微生物資材を活用した土づくりによる化学肥料使用量の低減や、ドローンを用いた空中からの生育状況観察に基づく農薬の局所施用により、化学農薬の使用量低減を図る。
小松島市 (田浦町、櫛渚町、 立江町、坂野町、 和田島町)	水稻	土壌中の有用な微生物の活性を高めるため、土壌診断等に基づく有機質資材の施用など有機農業の技術を導入し、当該技術を普及・拡大する。
阿南市 (那賀川町、羽ノ浦町)	水稻	土づくり実証ほの設定、有機栽培マニュアルの作成、実需者との意見交換を実施することにより、水稻を中心とした有機農業の拡大、団地化を図る。
阿波市 (市場町、阿波町)	野菜 水稻	有機農業の面的拡大・団地化を促進するべく、消費者を対象とした農業体験や有機農産物のマルシェへの出展を通じ、更なる販売力の強化と消費者の理解促進を図る。
海陽町 (野江地区、 高園地区)	きゅうり	複合耐病性品種の導入及び天敵利用による複合的技術の活用により、農薬の散布作業の省力化と使用量の低減に取り組むとともに、施設内環境測定機器の導入など、次世代的な栽培方法の確立を図る。

※ 今後、市町村との合意形成を経た区域を順次追加